

JSP-15W 鋼アーチ橋の概略自動設計

【概要】 JSP-15Wは、道路橋示方書・解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)に基づき、鋼アーチ橋(上路・下路・中路)の概略設計(断面力算出、耐荷性能照査、疲労照査、数量計算、工数積算)を一貫して行います。

- 【特長】**
- ①鋼道路橋数量集計マニュアル(案)(平成15年7月改訂版)に対応しています。
 - ②疲労照査を行います。
 - ③継手ボルトの孔引きを考慮する場合、純断面積の割増し係数 1.0 倍、1.1 倍より選択できます。
 - ④支点条件を変更できます。
 - ⑤吊材・鉛直材・斜材の部材追加、部材削除、部材変更をマウスで簡単に行えます。
 - ⑥上路式のみ吊材・鉛直材・斜材の結合条件を両端別にピン結合、剛結合より選択できます。
 - ⑦下路式のトラストランガー桁とニールセンローゼ桁を選択した場合、端吊材形状を斜材、鉛直材より選択できます。
 - ⑧活荷重は以下に対応しています。
 - ◆B 活荷重-L、T、TL
 - ◆A 活荷重-L、T、TL
 - ◆活荷重無し
 - ⑨節点荷重を左右主構について横断毎に考慮できます。
 - ⑩横断面形状の一定、変化を考慮できます(橋面位置の指定および車道幅員拡幅を考慮できます)。
 - ⑪断面形状は以下に対応しています。



- ⑫断面形状のタイプにより、自動計算時の板厚の外逃げ、内逃げを考慮できます。
- ⑬ウェブの制限値および必要板厚は以下より選択できます。
 - ◆道示Ⅱ 5.4 の基準
 - ◆道示Ⅱ 13.4.2 の表-13.4.1 の基準

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	1,430,000 円	1,300,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
サポートサービス料 ^{※1}	年間(必須)	110,000 円	100,000 円

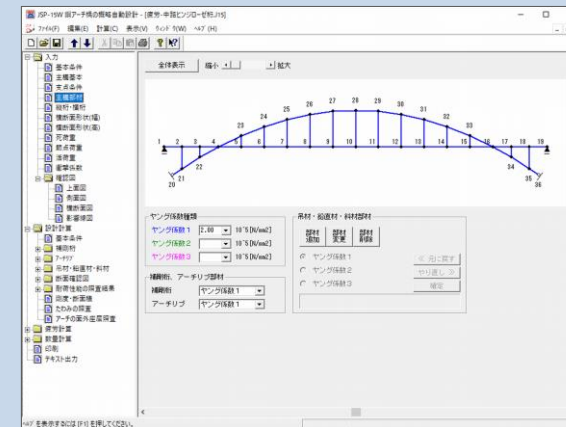
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

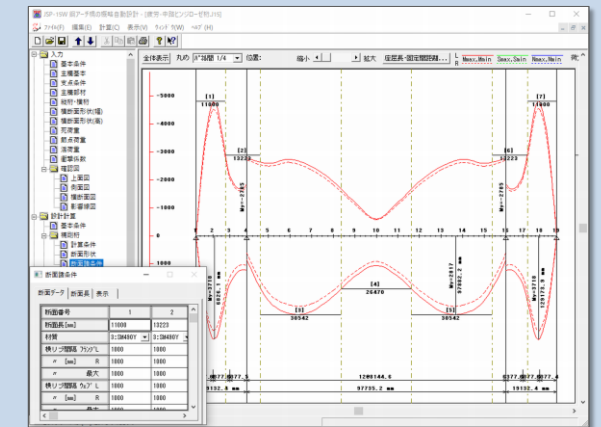
格点数	500 格点	パネル数	99 パネル/支間
部材数	1,000 部材	縦桁本数	20 本
主構本数	2 主構		

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

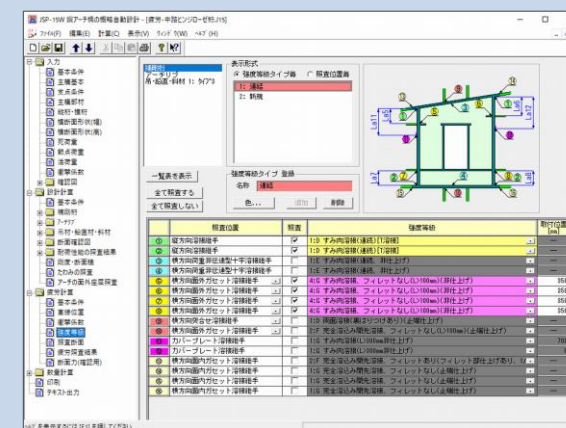
【画面例】



入力/主構部材



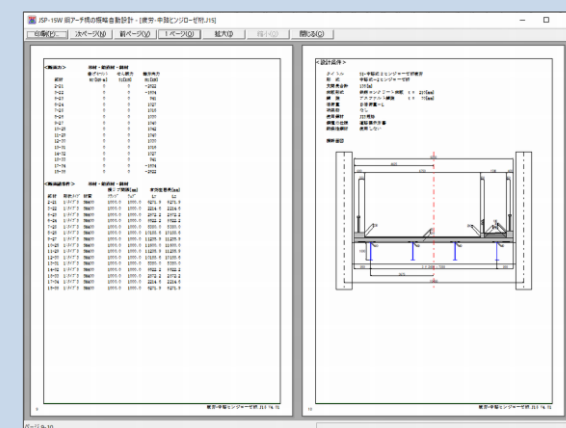
設計計算/補剛桁-断面諸条件



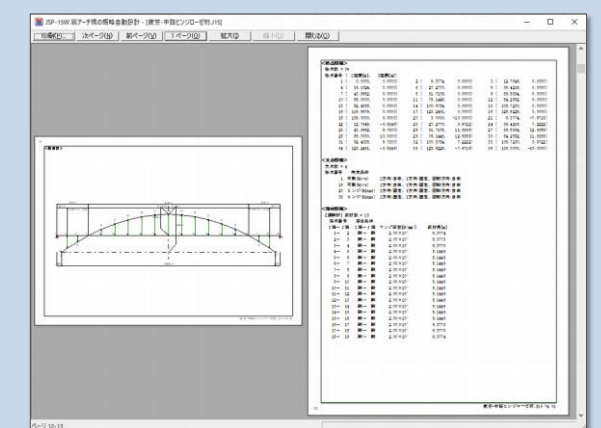
疲労計算/強度等級



数量計算/数量データ



印刷/計算結果帳票



印刷/計算結果帳票

